

自然災害に備えて

地域別総合防災研修

～基礎的な知識・態度の習得に向けて～



平成30年度

内閣府(防災)

内閣府(防災)では、「危機事態に迅速・的確に対応できる人」、「国・地方のネットワークを形成できる人」を「防災スペシャリスト」に求める人材像と定め、国や地方公共団体等の職員を対象とした「防災スペシャリスト養成研修」に取り組んでいます。

その一環である本研修は、各地域の災害発生上の特性を踏まえ、災害対応に必要となる“基礎的な知識や態度”を効果的に習得することを主眼とした初心者向けのコース内容としました。



会場－全国8都市で実施

	開催日	会場
青森県 青森市	7月23日(月) 7月24日(火)	青森県庁 西棟 8階 大会議室 〒030-8570 青森県青森市長島1丁目1-1
鳥取県 倉吉市	8月9日(木) 8月10日(金)	鳥取県中部総合事務所 1号館 A棟 2階 講堂 〒682-0802 鳥取県倉吉市東巖城町2
佐賀県 佐賀市	9月6日(木) 9月7日(金)	佐賀県庁 新館 11階 大会議室 〒840-8570 佐賀県佐賀市城内1丁目1-59
長野県 長野市	11月8日(木) 11月9日(金)	日本赤十字社 長野県支部 2階 大会議室 〒380-0836 長野県長野市南島町1074
秋田県 秋田市	11月15日(木) 11月16日(金)	秋田県庁 第2庁舎 8階 大会議室(演習のみ4階 災害対策本部室) 〒010-8570 秋田県秋田市山王3丁目1-1
滋賀県 大津市	1月10日(木) 1月11日(金)	滋賀県危機管理センター 1階 大会議室 〒520-8577 滋賀県大津市京町4丁目1-1
奈良県 奈良市	1月17日(木) 1月18日(金)	奈良県文化会館 2階 集会室A・B 〒630-8213 奈良県奈良市登大路町6-2
鹿児島県 鹿児島市	1月21日(月) 1月22日(火)	鹿児島県庁 2階 講堂 〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1

カリキュラム

地域別総合防災研修では、災害対応に必要な「基礎的な知識や態度」を習得することを目的に、下記のカリキュラムを実施します。

	1 9:30-10:30	2 10:45-12:15	3 13:15-14:30	4 14:45-16:00	5 16:15-17:30
1日目	防災行政 (全体概要、災害法体系、防災計画)		地域の災害特性	災害対応過程と態度を学ぶ 〈演習〉	
	防災活動の全体像とその考え方、各活動の概要、それら活動の前提となる法律や計画の基本的な知識を学びます。		地域の災害特性、想定される被害状況とその発生メカニズムを学びます。	実際の災害発生時の地方公共団体の対応事例を題材に、事前対策や災害対応に対する心構えを演習形式で学びます。	
2日目	1 9:30-10:45 警報避難の枠組み	2 11:00-12:15 被災者支援の枠組み	3 13:15-14:30 交通確保・物資物流・広域応援の枠組み	4 14:45-16:00 自助・共助の取り組み促進	5 16:15-17:30 全体討論〈WS〉 ・閉講
	避難勧告判断、住民伝達、避難行動などについて、「避難勧告等に関するガイドライン」(下記URL参照)を中心に学びます。	被災者支援対策の基本となる災害救助法や被災者生活再建支援法、罹災証明書の交付の考え方とその適用基準・運用方法について学びます。	災害時の交通確保と物資物流、広域応援対策の流れと、そのための事前対策について、事例とともに学びます。	住民等による自助・共助の取り組みの促進について、地区防災計画やボランティアなど様々な手法を学びます。	研修全体を通じて学んだことを、地域の防災力向上にどう反映させるかを演習形式で受講者自ら振り返ります。

「避難勧告等に関するガイドライン」

http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h28_hinankankoku_guideline/index.html

※ カリキュラムは変更する場合がございます。

また、当日講師等の都合により内容を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

11月5日は
津波防災の日



主催

内閣府
(防災)

企画・運営

Science Craft
株式会社サイエンスクラフト



阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター

●お問い合わせ 株式会社サイエンスクラフト 研修チーム

〒102-0085 東京都千代田区六番町13-7 中島ビル2階

電話：03-6261-5903 FAX：03-6261-5904 e-mail: kenshu@scraft.co.jp

平成30年8月27日版